

V.G 榎輪だより

【わがまち学ぼう事業】

第1回講演会開催

すばらしき高槻の歴史・文化財

日時 平成21年9月25日(金) 13時~16時

場所 高槻市生涯学習センター一階展示ホール

内容 講演会は3部構成で、古代・中期・現代とし各専門の先生方に講演をしていただきます。

開会挨拶

福島幸彦氏
(実行委員会委員長)

私たち「高槻市文化財スツップの会」、「高槻歴史散歩榎輪歩クラブ」、「ボランティアアングル榎輪(きりん)」の三団体は共同で、高槻市が今年(平成21年度)4月に公募した「市民協働のまちづくり事業」へ、「三団体共同 わがまち学ぼう事業 生涯学習とボランティアの勧め」という事業提案を行い採用され、今回のイベント開催となりました。
三団体で実行委員会を結成し実施していきます。
皆様方のご協力とご支援をお願いいたします。

第一部：講演

【古代の高槻 卑弥呼と継体大王】

水野正好氏
(財団法人 大阪府文化財センター理事長)

水野正好先生は、大阪学芸大学を卒業され、滋賀県や大阪府教育委員会、文化庁記念物調査官を経て、奈良大学教授・文学部長・学長を歴任された。
中国の三国志に登場する卑弥呼は、日本の文献では誰に該当するのか? など、未だ謎に包まれている。日本書紀に登場する崇神天皇は、学術上で実在が認められる最古の帝と考えられる。

邪馬台国は中国の書物には記載されていますが、日本国内では記録がない。水野先生は大和説の方です。



水野先生は、数多くの講演やイベント講師をされ、ソフトな語り口で分かり易く、楽しく古代の魅力を情熱的に講演して下さいました。

第二部：講演

【天下統一 高槻城と芥川山城】

中井均氏
(NPO法人「城郭遺産」理事長)

中井均先生は、龍谷大学文学部史学科卒業で城郭遺産の専門家です。
芥川山城は飯盛山城と共に大阪府下では最も規模が大きな城跡で、遺構の残存状態も良好で戦国時代の典型的な山城である。

芥川山城は標高82.9mの三好山に築城されている。東に隣接する帯仕山の方が92.9mと高いが、山頂部がなだらかであるため城郭には不向きで、



高槻城については、明治維新時全国に172の城がありその内の1つである。金箔瓦が出土したことから重要なお城であった。

第三部：鼎談

【歴史遺産を活かしたまちづくり】

事例報告

鐘ヶ江一朗氏
(高槻市教育委員会)

文化財課長)

パネラー：水野正好氏、中井均氏、鐘ヶ江一朗氏

高槻市の歴史遺産の取り組みと、今城塚整備計画と今城塚資料館建設計画の説明をして頂きました。
S.O

10月度行事予定

“わがまち学ぼう事業”

- 1. 日時 平成21年10月19日(月) 13:00~16:00
- 2. 場所 高槻市生涯学習センター 1F 多目的ルーム
- 講演会～生涯学習とボランティアの勧め～
- 生涯学習の楽しみ 一井真理子氏
- ボランティアの楽しみ 矢形律子氏
- 三団体代表紹介 各団体・代表

11月度行事予定

“わがまち学ぼう事業”

- 学習&ボランティアの実践
- ～伝統の酒造りと寺内町のまち“富田”～
- 日時 平成21年11月11日(水) 13:00~16:00 (小雨決行)
- 受付 12:30 から 13:20 (雨天の場合は11月18日(水))
- 集合場所 高槻市小寺也図書館前(高槻市西五百住町1-1)
- 順路予定 小寺也図書館で先着順に組分けし出発する予定です